

平成22年度瀬戸内海研究会議 瀬戸内海の環境保全・創造研究ワークショップ

「多様なツーリズムをひきおこす瀬戸内海の風土力」

■ 趣 旨

いま瀬戸内海で、アートツーリズム、エコツーリズム、町歩き探訪、聖地巡礼、花いっぱい運動など、従来のマストツーリズムとは異なる様々なスモールツーリズムが各地で生起しています。多様な自然・歴史・文化をもつ瀬戸内海は個性的な旅行、交流、体験などの新たなツーリズムを生み出す潜在力をもっています。

このワークショップは、若手研究者の独創的研究に注目することによって、多様なツーリズムとそれをひきおこす瀬戸内海の風土力について、斬新な切り口で論じ、明らかにしようとするものです。また、この若手研究者と瀬戸内海で活躍している有識者・実践者との総合討論によって、瀬戸内海の風土力を再認識し、もって瀬戸内海の環境保全・創造に資するものです。

■ 日 時

平成22年11月17日(水) 13:00~16:00

■ 場 所

三宮研修センター

〒651-0085 神戸市中央区八幡通4丁目2番12号
TEL 078-232-0081 FAX 078-232-0091

■ 主催・後援

主 催：瀬戸内海研究会議
後 援：瀬戸内海環境保全知事・市長会議
兵庫県瀬戸内海環境保全連絡会
社団法人瀬戸内海環境保全協会

■ 定員

100名(先着順)

■ 参加費

無料(資料代300円)

■ 参加申込方法

11月10日(水)までに裏面の参加申込書にご記入の上、FAX、郵送、Eメールにて、事務局までお申込下さい。
(参加証は発行しません。定員を超えた場合のみご連絡いたします。)

■ お申込・お問い合わせ先

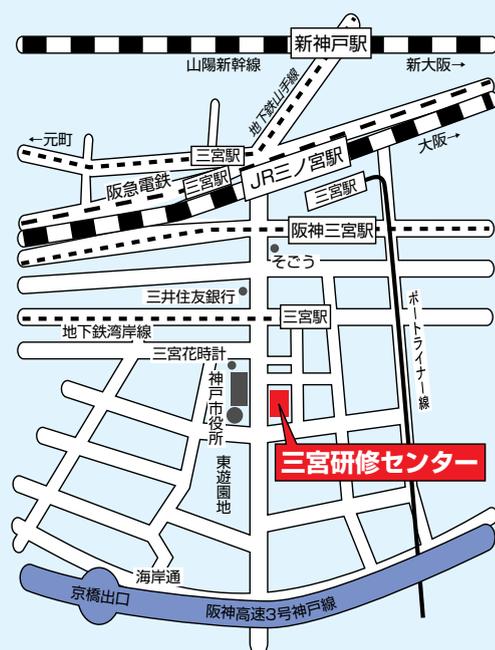
瀬戸内海研究会議事務局

〒651-0073

神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 人と防災未来センター東館5階

(社)瀬戸内海環境保全協会内(担当:岩平、東末)

TEL 078-241-7720 FAX 078-241-7730 Eメール: web@seto.or.jp



三宮駅(神戸高速鉄道、阪急神戸本線、阪神本線、神戸市営地下鉄西神・山手線、神戸新交通ポートライナー)5分

三ノ宮駅(JR東海道本線、JR神戸線)5分

三ノ宮駅から地下道を利用してご来館されることも可能です(神戸市役所方面の[C5]出口)。

JR・阪神・阪急の三宮駅

■三ノ宮駅中央改札口からフラワーロードを南へ徒歩

■車でお越しの際は、阪神高速(京橋)インターを出て北向き三宮方面へ約3分



プログラム

■ 趣旨説明

13:00～13:10

西田正憲（奈良県立大学地域創造学部教授）

■ 個別発表（発表時間：1人15分）

13:15～14:30

- (1) 原風景としてのアーキペラゴ：吉田初三郎の瀬戸内海鳥瞰図を読む
堀田典裕（名古屋大学大学院環境学研究科助教）
- (2) 大阪商船と瀬戸内海ツーリズム
齋藤枝里子（関西学院大学高等部非常勤講師）
- (3) アニメ聖地巡礼からみる地域イメージの歴史的展開－尾道を事例として－
玉井建也（東京大学大学院情報学環特任研究員）
- (4) 集合的記憶の形成を通じた住民による景観創造活動の展開－香川県直島を事例として－
宮本結佳（日本学術振興会特別研究員PD（奈良女子大学））
- (5) 彫刻家イサム・ノグチと瀬戸内海地域－《ユネスコ本部の庭園》を中心に－
山吹知子（岡山県立大学非常勤講師）

■ 総合討論

14:45～16:00

コーディネーター：西田正憲（奈良県立大学地域創造学部教授）

パネリスト：堀田典裕 齋藤枝里子 玉井建也 宮本結佳 山吹知子
（上記発表者5名）

コメンテーター：白幡洋三郎（国際日本文化研究センター教授）

長嶋俊介（オリーブ基金運営委員会委員長・

鹿児島大学国際島嶼教育研究センター教授）

松居秀子（NPO鞆まちづくり工房・御舟宿いろは代表）

日時：平成22年11月17日（水）

場所：三宮研修センター

参加申込書（FAX 078-241-7730）

（参加証は発行しません。定員を超えた場合のみご連絡いたします。）

所属	フリガナ氏名	住所	TEL & FAX

ご提出頂いた個人情報本事業の目的以外には利用しません。